

平成30年度「市民と議会の対話集会」において後日回答することとした意見交換の記録及び行政からの回答

No. 1

会場・項目	中津会場・小中学校エアコン設置
会場での質問・回答	<p>質問 ・国が10億円の7割を出すなら、もっと早く出来るのではないか。</p> <p>回答 ・10億円の内、3割を国が負担するとの認識です。県の助成も未確定ですので、確定次第報告を致します。</p>
行政の担当部課	教育企画課
行政からの回答	<p>国の交付金は、総額約10億円の事業費に対し約1億4千万円程度しか見込めません。</p> <p>これは、交付金の㎡当たり単価に限度額が設定されているためで、実際は教室面積1㎡当り40,000~50,000円の費用がかかるのに対し、1㎡当たり23,000円を限度額としてその3分の1が交付される制度となっているからです。</p> <p>なお、交付金の対象となるのは小中学校と幼稚園で、保育園や高校については交付金制度の対象外です。</p> <p>また、県からの新たな財政支援に関する情報は現在のところありません。エアコンの設置は、平成31年度中に完成するよう取り組みます。</p>

No. 2

会場・項目	中津会場・マロンパーク
会場での質問・回答	<p>質問 ・マロンパークの上に市民の森があるが荒れている。栗拾いした方がもう少し滞在できる場所があっても良いと思います。市民の森を活用することを検討いただきたい。</p> <p>回答 ・要望として執行部に伝えます。</p>
行政の担当部課	農業振興課
行政からの回答	<p>間ノ根観光栗園に隣接する市民の森については、今後、適正な管理に努めていきます。</p>

No. 3

会場・項目	中津会場・国道 19 号
<p>会場での質問・回答</p>	<p>質問 ・国道 19 号が通行止めになった時、バイパスがないためひどい渋滞となった。以前、工業団地から中津川方面へのバイパス道路計画があったと記憶しているが、どうなっているか。</p> <p>回答 ・用地買収や予算等の問題で立ち消えになっています。</p> <p>質問 ・恵那方面はバイパスがあるのに中津川方面には無い。1 本通してもらえると有難いが、いかがですか。</p> <p>回答 ・意見があったことを執行部に伝えます。</p>
<p>行政の担当部課</p>	<p>農林整備課・建設課</p>
<p>行政からの回答</p>	<p>中核工業団地～湯舟沢間の道路は、農道や林道として国・県の補助を活用した事業の検討をしました。</p> <p>先ず、農道事業で実施するには、農地が不足し農業効果が得られないため、採択要件を満たしませんでした。また、林道事業での実施は、人工林の間伐や天然林の皆伐後にヒノキの植栽などによる森林施業の実施が前提となっており、木材価格の低迷の中、森林所有者の理解を得ることが困難であることから、国・県の補助事業の活用は難しいです。</p> <p>ただし、早急でなければ、リニア開通に伴い、市内観光の活性化、交流人口の増加、国道 19 号の交通量増加などにより道路計画が必要となれば、市から国・県へ要望していきたいと考えています。（農林整備課）</p> <p>市では、恵那市街地と中津川市街地を結ぶ東濃東部都市間連絡道路の新設事業に着手しています。</p> <p>現在事業化している区間は、リニア岐阜県駅建設予定地の西側に位置する坂本川の右岸から、駒場地内の国道 257 号大峡橋西側の交差点までの区間ですが、将来的には桃山大橋へ接続し、中津川駅方面へ結ぶ計画としています。（建設課）</p>

No. 4

会場・項目	中津会場・リニアの見える丘公園
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・リニアの見える丘公園には反対です。理由は、最初は良いがいずれは来なくなる。それより前山にロープウェイを設置し、中津川を見えるようにした方がいいと思う。</p> <p>回答 ・以前に中津川駅から前山までロープウェイを作ったらどうかと話されたことがありました。</p> <p>リニアの見える丘は、車両基地に入ってくる車両が見えることを想定して道の駅を設定していくことと認識しています。前山の構想についても、意見があったことを伝えておきます。</p>
行政の担当部課	リニア対策課
行政からの回答	<p>リニアの見える丘公園につきましては、平成26年度に『道の駅「リニアの見える丘公園」(仮称)整備促進協議会』を設置し、地域の活性化と安全・安心な暮らしづくりの促進を図るための施設として検討を重ねています。具体的な整備内容は今後の検討になりますが、リニアの眺望機能だけでなく、リニアを主体とした観光産業振興機能、防災機能、移住・定住に関する情報発信機能などを兼ね備え、地域の拠点となるような施設とする検討を進めていきたいと考えています。</p>

No. 5

会場・項目	中津会場・停電対応
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・先日、停電になったが停電状況の入手方法がなかった。速やかに検討していただきたい。</p> <p>回答 ・市役所も中部電力から回答がないとはっきりしない状況でした。市へ対応できないかお願いしてみます。当日は、倒木による停電が多かったと聞いております。今後、停電という緊急時にどうい う対応していくのか、確認してお答えします。</p>
行政の担当部課	防災安全課
行政からの回答	<p>平成30年の台風21号以後、今後の停電対応について、中部電力との協議を行いました。</p> <p>中部電力では電話対応の強化や停電情報・ホームページの改修などお客様への情報発信の向上、設備の復旧体制の強化、自治体等との情報共有・連携を強化することとしています。</p> <p>市においても中部電力との確実な情報伝達手段を構築し、状況に応じて市民安全情報ネットワークメールにより停電情報の配信を行います。</p>

No. 6

会場・項目	中津会場・停電対応
会場での質問・回答	<p>質問 ・電線に木が触れており、中部電力に伐採の依頼をしても電線にカバーをつけるだけで切ってくれない。切っていただけるように依頼できないか。</p> <p>回答 ・中津川市と中部電力で協議をして良い対応ができるよう要望しておきます。</p>
行政の担当部課	建設課
行政からの回答	電線に接触している木については、中部電力に要望を行い対応を促します。伐採要望箇所の詳細情報を是非ご教示いただきたいと思います。

No. 7

会場・項目	坂本会場・濃飛横断自動車道について
会場での質問・回答	<p>質問 ・濃飛横断自動車道の計画で、シデコブシ群生地をどう考えますか。</p> <p>回答 ・自然は大切なものと考えています、多少の犠牲はあるかもしれませんが、このことは県にも伝えたいと思います。</p>
行政の担当部課	建設課
行政からの回答	<p>濃飛横断自動車道の工事は、環境の保全を考慮して進めることを前提として環境影響調査が実施されています。形状や地形条件など総合的に勘案した上で事業が進められると認識しています。</p> <p>市としては必要な環境調査を継続的に実施されるよう岐阜県に求めるとともに、道路がもたらす環境への影響を極力小さくすることに努めるよう働きかけていきます。</p>

No. 8

会場・項目	坂本会場・道路整備、濃飛横断自動車道
会場での要望	<p>要望 ・128号線は道路が狭いまま家が増えている。若い人が増えることは良いことだと考えるが、市は道路整備を優先していただきたい。これは坂本に限ったことではない。</p>
行政の担当部課	建設課
行政からの回答	道路整備については、中津川市道路整備基本計画に基づき行っています。市全体での市道延長は長く予算も多額になるため、計画に基づき実施します。

No. 9

会場・項目	坂本会場・道路整備、濃飛横断自動車道
会場での要望	要望 ・濃飛横断自動車道により、立ち退きを余儀なくされた。更に最初の話と違う事についての説明が何もなく遺憾である。説明をきちんとしてもらいたい。(県への要望)
行政の担当部課	建設課
行政からの回答	ご意見については、岐阜県へ要望いたします。なお、本要望に対しては岐阜県による個別対応がされていると報告を受けています。

No. 10

会場・項目	坂本会場・リニア関連
会場での要望	要望 ・リニアの見える丘公園をつくと同時に、リニア車両基地の見学ができるようにしていただきたい。
行政の担当部課	リニア対策課
行政からの回答	中部総合車両基地は、世界で唯一のリニアの工場機能を持つ基地として貴重な産業観光資源であり、これを地域の活性化に活かしていきたいと考えています。また、平成26年度に設置した「道の駅「リニアの見える丘公園」(仮称)整備促進協議会」では、JR 東海に対し、車両基地内の見学を可能にすることについて、検討していただくように要望しています。

No. 11

会場・項目	坂本会場・リニア関連
会場での要望	要望 ・リニアに伴う都市計画の都市間道路、区画整理等の詳細な工程表を早く出してもらいたい。
行政の担当部課	リニア駅周辺整備課
行政からの回答	土地区画整理事業については平成32年度の仮換地指定を目指しており、仮換地指定によって皆様の換地先を定める換地設計が確定すると、区域内の工事スケジュールを定めることができ移転計画が立案できます。スケジュールが確定次第、地元の皆様へお示ししていきます。 また、東濃東部都市間連絡道路の事業化区間(坂本川～国道257号)については、リニア開業予定の2027年の供用開始を目指しており、詳細なスケジュールについては、各工区の地元説明会等でお示ししていきます。

No. 12

会場・項目	坂本会場・リニア関連
会場での要望	要望 ・リニア駅前開発の土地利用計画案も出してもらいたい。
行政の担当部課	リニア駅周辺整備課
行政からの回答	<p>現在、リニア岐阜県駅周辺の将来土地利用調査を行っており、調査結果等に基づいて土地利用の構想を作成します。</p> <p>また、今後、仮換地指定時期までにリニア岐阜県駅周辺の用途地域の見直し等を予定しており、都市計画決定の手続きを行う中で土地利用に関する説明等を実施していきます。</p>

No. 13

会場・項目	坂本会場・リニア関連
会場での要望	要望 ・リニア開通にあたり総合的な計画をたててもらいたい。
行政の担当部課	リニア対策課
行政からの回答	<p>市では、市民、経済界、国・県など各界各層の参画を得て、平成 25 年度に「中津川市リニアのまちづくりビジョン」を策定しております。このビジョンでは、リニア開業を見据えたまちづくりの考え方や施策の方向を示し、官民一体となった取り組みを進めることを目指しています。</p> <p>また、ビジョンに基づく各種事業の詳細な計画については、それぞれの担当部署で計画策定していきます。</p>

No. 14

会場・項目	坂本会場・リニア関連
会場での要望	要望 ・私たちの地区は25%が移転しなければならず、高齢者も多く含まれる。引っ越しが一回で済ませるようにしてもらいたい。
行政の担当部課	リニア駅周辺整備課
行政からの回答	<p>地域の皆様に負担をおかけしないよう、リニア岐阜県駅周辺土地区画整理事業において移転となる権利者の皆様については、可能な限り移転が1回で済むよう計画を立てていきたいと考えています。</p> <p>しかし、事業スケジュールの関係等からやむなく仮住居にお住まいいただく必要がある場合等については、国の基準に基づいて必要な補償をさせていただきます。</p>

No. 15

会場・項目	坂本会場・病院関連
会場での要望	要望 ・坂下病院の縮小により市民病院の診察となったが、ひと月に一回の診察が、ふた月に一回の診察になってしまった。市民病院だけが市民の砦であるのでなんとかしてほしい。
行政の担当部課	病院医事課
行政からの回答	<p>中津川市では限りある医療資源を有効活用するため、地域の中核病院である市民病院においては救急および専門医療を担い、症状の軽い患者さまには、かかりつけ医をお持ちいただくようお願いしています。</p> <p>診療日の間隔が長くなったことは主治医による診断の結果、決定されたことであり、坂下病院の規模縮小とは関係のないものです。</p> <p>ご質問にもございますとおり、市民病院が市民の皆さまにとって救急・専門医療の最後の砦となれますよう、各医療機関の役割をご理解いただき、症状に応じて医療機関をお選びいただきますようお願いいたします。</p>

No. 16

会場・項目	坂本会場・行政関連
会場での要望	要望 ・坂本事務所は 12,000 人もの住民に対し職員が 6 名しかいない。適正な配置を考えていただきたい。
行政の担当部課	人事課
行政からの回答	<p>総合事務所と地域事務所は所管する業務内容が異なるため、一律に人口比では配置できません。</p> <p>労働人口減少により職員総数は今後も徐々に減少が見込まれる中で、必要な住民サービスを維持できるよう、人口や面積等も踏まえながら、各事務所の適正人数の配置を検討していきます。</p>

No. 17

会場・項目	坂本会場・行政関連
会場での要望	要望 ・色々な事業の進み方が非常に遅いと思う。スピード感をもって進めてもらいたい。
行政の担当部課	政策推進課
行政からの回答	<p>引き続き、政策推進部が複数の部局にまたがる事業に横串をさし進捗を図っていきます。</p> <p>今後も、市民による外部評価などを実施し、進捗状況等に対する評価をいただき、より効果的な事業手法を検討していきます。</p>

No. 18

会場・項目	坂本会場・行政関連
会場での要望	要望 ・まちづくり協議会の組織のあり方などを、真剣に検討してもらいたい。
行政の担当部課	市民協働課
行政からの回答	地域まちづくり活動の基本理念及び基本となる事項を定めることにより、地域の特性を踏まえた地域の自主・自立化による持続可能な地域コミュニティづくりに向けた活力あるまちづくり活動の推進、まちづくり協議会の活動の後押しとなるよう条例化を進めています。

No. 19

会場・項目	蛭川会場・バスの定期運行
会場での質問・回答	質問 ・バス会社をあてにするのではなく、子育てに役立つ方法等があれば大いに検討していただきたい。 回答 ・意見があったことを執行部に伝えます。
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	乗降調査による乗車人数の減少に基づき、路線バス（東濃鉄道）の減便が行われています。高校生は自家用車による送迎で通学し、定期券などの発行者も無く、たまに路線バスに乗車する場合があります。また、地域内を走るコミュニティバス（中津川市）の運行についても、年々乗車人数が減少しており、費用対効果が低くなっている状況です。

No. 20

会場・項目	蛭川会場・火葬場
会場での質問・回答	質問 ・市の進展が遅いと感じます。中津川の火葬場がだめになり川上（かおれ）もだめ、もう4年くらい経っている。こんなことで良いのか。議員さんの意見をお聞かせください。 回答 ・議員全員が、スピード感がないと認識しています。今後はそれぞれの立場で執行部に提言していきます。
行政の担当部課	環境施設建設推進室
行政からの回答	年度内の方向付けのため、苗木地区と調整中であり、地区の意見を確認したのち市としての方向付けを決定していきます。

No. 21

会場・項目	蛭川会場・火葬場
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ かつて火葬場の話が出た時に、候補を募った経緯があった。造っていい地区があったのに、なぜ苗木を優先したのか。再度、意見を吸い上げるのも良いのでは。最近火葬場は、都会の中にあるので、先進的な火葬場を視察していただきたい。</p> <p>回答 ・ 意見があったことを執行部に伝えます。</p>
行政の担当部課	環境施設建設推進室
行政からの回答	年度内の方向付けのため、苗木地区と調整中であり、地区の意見を確認したのち市としての方向付けを決定していきます。

No. 22

会場・項目	蛭川会場・地域の活性化
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ 中津川市は恵那市と比べて地域の活性化・まちおこし・移住者支援などに補助金をもらっているが、恵那市と比べて地域活性化などの動きが低いと聞いている。情報が伝わってないこともあるが、補助金を取りにいく状況はどうなっていますか。</p> <p>回答 ・ 地域活性化は、区長会とまちづくり協議会が行っています。定住促進については定住推進部をつくり取り組んでいる。恵那市と比べて劣っているとは感じません。住みよいまちランキングでは、良い評価がされており、頑張っていると考えます。</p>
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	<p>「住みよいまちランキング」は、正しくは「住みたい田舎 ベストランキング（宝島社発行）」という名称になります。</p> <p>市は移住者支援の一環として、賃貸住宅の家賃補助、新婚世帯の家賃補助、空き家（賃貸借）改修補助、住宅取得（新築、中古、増改築）補助等の補助金支援を行っています。</p> <p>市窓口、ホームページ、広報なかつがわ、支援メニューをまとめたチラシ配布等での情報発信の甲斐もあり、年々交付実績は増加しています。</p>

No. 23

会場・項目	蛭川会場・防災、警報
会場での質問・回答	質問 ・中津川市は市域が広く、加子母等で警報が出ると影響のない地域も対象となっています。今後、エリアを絞って警報が出せないか検討願います。 回答 ・執行部に伝えます。
行政の担当部課	防災安全課
行政からの回答	大雨警報等の防災気象情報の発表エリア（予報区）は、市町村単位で岐阜地方气象台より発表されます。 岐阜県は、全国1位の行政区域を持つ高山市や、中津川市のように多様な気象特性を有する広大な市町村がいくつか存在するため、現在、岐阜県と気象庁、岐阜地方气象台において、予報区を市町村単位からさらに細分化することの協議を行っています。

No. 24

会場・項目	福岡会場・行政関係
会場での要望	要望 ・行政は縦割りと言われていますが、実際に相談事で市役所に行くと担当でないとならひ回しをされました。そのようなことが無いようなに対策をしていただきたい。
行政の担当部課	人事課
行政からの回答	担当部署へご案内する際は、事前に担当部署へ確認してから担当者へ引き継ぐなど、たらいまわしが生じない対応を心がけるよう、職員研修等において周知を行います。

No. 25

会場・項目	阿木会場・山林整備
会場での質問・回答	<p>質問 ・阿木には山が多くあり、斜面が大変に多い。山を守ることは地域を守ること。中津川市には山を守る施策はあるのか。木を伐りだしても1 m³、500円ほどの補助金しかなく、収入が少ない。林道は市が管理しているが、災害の発生時の整備や改修をお願いします。</p> <p>回答 ・昭和7年に四ツ目川災害が発生して、11年から堰堤の工事が始まった。恵那山の崩落の工事は国が工事をしている。今は、山を管理する人が少なく、間伐にかかる予算がないのが現状です。執行部にお伝えします。</p>
行政の担当部課	林業振興課・農林整備課
行政からの回答	<p>山を守る施策の一つとして、間伐などの森林整備があげられます。県森林環境税を活用した里山林整備事業などにより所有者の負担なく整備することが可能です。また、平成31年4月から施行される森林経営管理法では、市に森林の管理を委託する制度もあります。</p> <p>木材について、現在の木材の価格では収益が上がらず、間伐等の作業が進まないなか、森林の持つ公益的機能を高めることや木材資源の有効活用を図るために国や県、市により補助を行っているところです。しかし、立木の品質、場所によっては搬出手間や伐採手間などが影響し、収益が上がらない場合もあります。ご理解のほどよろしくお願いします。(林業振興課)</p> <p>林道整備について、災害が発生した場合は災害復旧事業や修繕などにより対応します。また、阿木地区において基幹林道の整備を行っています。林道は個人所有地を通ることが多く、皆さんの協力が不可欠です。なお、基幹林道は県代行により実施しているため、予算の確保の要望を行っていきます。(農林整備課)</p>

No. 26

会場・項目	阿木会場・農地利用
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ 阿木地区は耕作放棄の田畑が多くなっている。年2回の農振除外の申請ができるが、農地をいつでも変更できるようにしてほしい。農地を守るために農地利用計画なるものを示してほしい。農振の抜本的な見直しをするか、しないのかはっきりしてほしい。</p> <p>回答 ・ 農振除外は、中津川市が行っているが、法律等で上手く進んでいないのが現状です。私見ではあるが小規模農家を取り入れるべきであると思います。国は大規模農家を優先的に補助を出しています。執行部に伝えます。</p>
行政の担当部課	農業振興課
行政からの回答	<p>農業振興地域内の農用地区域は、優良農地や農業上の利用を確保すべき土地として、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、市の整備計画により定めています。</p> <p>今後においても、おおむね5年ごとに行う基礎調査の結果又は、情勢の推移等により必要が生じた場合には要件により農用地からの除外を行い、整備計画の見直しを進めていきたいと考えます。</p>

No. 27

会場・項目	阿木会場・ゴミ袋
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・ 仕事は恵那市、買い物も恵那市である。中津川市のゴミ袋は恵那市では買えないので、買えるようにしてほしい。</p> <p>回答 ・ 販売はどこでもできると思いますが、生活環境部に確認して回答させていただきます。</p>
行政の担当部課	環境センター
行政からの回答	中津川市のごみ袋を販売するには店舗登録が必要になります。恵那市内の店舗から登録申請を頂ければ販売は可能です。

No. 28

会場・項目	阿木会場・明知鉄道
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・明知鉄道は全部、恵那発で岩村まで行き、折り返しは空で帰ります。燃料を使って帰るなら、乗車できるようにしてほしい。すれ違い線があるので活用して、運行本数を増やしてほしい。老人は免許証返納をして足の確保に困っている。中央線の中津川方面に乗るダイヤが合わないので、調整してほしい。</p> <p>回答 ・阿木にとっては大事なことではあるが、社長は恵那市長であるので恵那市と調整いたします。</p>
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	<p>中津川市も参画して、明知鉄道の安全運行や利便性を向上させるため、両市とも連携して取り組んでいます。運行便数の増加や乗り継ぎダイヤについても、沿線地域の意見などを参考に調整していきます。</p> <p>今後も利用促進にご理解ご協力をお願いします。</p>

No. 29

会場・項目	阿木会場・県道改良
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・阿木に来るための県道はカーブが多く、事故もある。恵那市議会にも働きかけて改良してほしい。</p> <p>回答 ・県道に関しては、市役所から県に要望してもらいます。</p>
行政の担当部課	建設課
行政からの回答	恵那市の担当部に伝えます。

No. 30

会場・項目	阿木会場・予算関連
会場での要望	<p>要望 ・阿木と蛭川で婚活をおこなっていますが、予算が少なく地元の負担がある。地域活性化のため予算を増やしてほしい。</p>
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	<p>地域活性化を目的に、地域の実状に応じて自由度を高めた、地域一括交付金の活用も検討して頂きたい。</p>

No. 31

会場・項目	阿木会場・予算関連
会場での要望	要望 ・阿木の交流センターの建設が決まり、議会には大変に感謝していますが、完成後の備品購入の予算がないので、予算をつけていただきたい。
行政の担当部課	生涯学習スポーツ課
行政からの回答	備品購入費については、内容をしっかり精査し、必要なものについては予算化できるよう取り組んでいきたいと考えています。

No. 32

会場・項目	苗木会場・委託契約について
会場での質問・回答	質問 ・後日回答するとした質問の中で、ゲートボール場の委託契約を締結したとあるが中身を知っていますか。契約しても会計報告はいらないと市はいつていますが、どう思われますか。業務委託は市からの委託と発言していますが、市内はいくつかの所と契約を交わしているところと交わしていないところがあります。なぜですか。 回答 ・今、回答ができませんのでしっかり調査させていただきます。
行政の担当部課	生涯学習スポーツ課・管理課
行政からの回答	中津川市契約規則の規定により、委託料が 50 万円未満の委託契約は契約書を省略できるため、契約書はありません。 当該委託業務が終了した時、業務完了のための検査を行い、業務の履行を確認しています。当該検査で会計報告は対象となっていないため、委託業者に対して、会計報告書の提出を求めています。(生涯学習スポーツ課) 市は、地域公園として清掃等を行っていただいている町内会等との間で、清掃等の委託契約を締結しています。 その委託業務の実績確認のため、活動写真を添付した実績報告書を提出いただいておりますが、会計報告については提出義務がないことから、提出を求めています。(管理課)

No. 33

会場・項目	苗木会場・リニア関係
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・後日回答するとした質問の新たな動きの報告で、平成 30 年 1 月に J R 東海による水路付替計画と用地補償概要等の説明会がなされたとありますが、水路付替計画の説明はありましたが、用地補償概要のスケジュールを発表しただけで説明ではありません。まずは、工事説明会を先にやって用地補償をしてほしいとお願いした。従って説明会はなされていないので訂正願いたい。</p> <p>回答 ・再度確認します。</p>
行政の担当部課	リニア駅周辺整備課
行政からの回答	リニア事業の進め方につきましては、地域との情報共有を図り、地元説明のあり方をはじめ、ご意見やご要望を踏まえた対応を行うよう、J R 東海に対し引き続き求めていきます。

No. 34

会場・項目	山口会場・行政関係
会場での質問・ 回答	<p>質問 ・用水に石が入ったが市の対応は、地主に処理してもらってくださいだった。対応がおかしいと思う。</p> <p>回答 ・事情をよく調べて、お知らせします。</p>
行政の担当部課	福岡基盤整備課・農林整備課
行政からの回答	<p>当初は用水路への落石と連絡を受けたため、用水路については、維持修繕管理などは用水組合等地元管理で対応していただいていることからこのような回答となりました。その後、現地を確認し排水路への落石であったので市で対応しました。(福岡基盤整備課)</p> <p>用水路関係は、農林整備課(恵北、山口地区は福岡基盤整備課)が窓口となって対応しますので、連絡をいただければ現場にて確認します。(農林整備課)</p>

No. 35

会場・項目	山口会場・坂下駅
会場での要望	要望 ・坂下駅の委託を坂下まち協が受けているが、赤字が続くことで継続が難しくなってくる。継続できるようお願いしたい。
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	まちづくり協議会と継続できるように協議しています。

No. 36

会場・項目	山口会場・空き家対策
会場での要望	要望 ・空き家がこの先10年間でかなり増えると考えます。これからの空き家についてどうするのか持ち主に聞いた方がいいと思います。
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	空き家の利活用につきましては、まち協、区長会、集落支援員など地域の協力をいただき、所有者に対しPRしていきます。また、不動産相談会なども実施し空き家バンク登録も推進していきます。

※神坂・加子母会場は行政から後日回答することとした案件はありませんでした。